

今後の対応について

1 今後の対応の考え方

これまで松本保健所管内において確認された感染者のほとんどは県外を原因とするものであり、感染未確認地域として認識できる状況にあります。しかし、3月に散発的に感染者が確認されていることから、潜在的クラスターの発生についても考慮して、状況を注視する必要があります。

全国的には都市部を中心に感染者が急増している状況を鑑みると、年度当初において都市部から人の往来があることから、状況が改善に向かうことは困難と想定されるため、より一層感染拡大防止対策に取り組む必要があります。

2 今後の対応

(1) 小中学校の対応

4月6日に小中学校の入学式・始業式は実施をします。4月7日以降については、感染状況に変化がない場合はガイドラインに沿って開校する予定です。ただし、感染経路の不明な感染者が複数出た場合には延期も含め検討します。

(2) 市有施設の対応

近隣地域の状況及び年度当初の人口移動を考慮し、4月7日以降当面の間、市有施設の休館・休止等の対応を継続します。ただし、一定の条件を付し、感染リスクが回避される貸館業務の新規受付については再開します。

(3) イベント・行事への対応

市主催・共催のイベント及び行事の決定については、県主催イベント・行事及び施設運営についての当面の判断基準を参考に、感染拡大リスクを回避できない場合には、中止又は延期を含め、対応を十分に検討することとします。

また、国の基本的対処方針に基づき、大規模な催物等の開催はリスクへの対応が整わない場合には中止又は延期を含め、主催者に慎重な対応を求めます。